

[公開 :any]

概要

百式さんの http://www.nouvelleblog.com/archives/2004/10/post_10.html にならい、時間を何に使ったかを逐一記録し、使途不明時間を減らすためのユーザーインターフェースの作例です。1～9のボタンを何に使うかは自分で適当に決めて下さい。時間使途記録を iCal 形式でダウンロードできるようになりましたので、iCal(または同等のカレンダーソフトウェア)でビジュアルに時間使途を見ることができます。

- ・ <http://www2.chem.nagoya-u.ac.jp/theochem/matto/ta+ical.cgi> 試作ユーザーインターフェースはこちら。(実際に使用できます。サーバ負荷が高くなってきたので移転しました。)

Screenshot

使い方

とりあえず上の URL にアクセスして下さい。何か作業をして、ひと息手を休める瞬間に、それまで作業していた内容が属する分類のボタンを押すと、時間使途が記録されます。適切な選択肢がない場合は、入力欄の文字列を編集してからボタンを押して下さい。よく使う項目 5 つがテキスト入力欄の右側に表示されますので、使いこめば、ほとんどテキストを入力することはなくなると思います。

ぼーっとしたあとで作業を開始した場合は、作業開始時刻を設定してからボタンを押して下さい。

下の円グラフには、過去 24 時間分の時間使途が表示されます。黒い部分が使途不明時間に相当します。

iCalendar 形式で過去の時間使途をダウンロードすることができます。iCal などのカレンダーアプリケーションで、自分がいつ何をしていたかを逐一思いおこして下さい。いちいちダウンロードするのではなく、自動的に feed できるようにしてみました。過去一週間の時間使途を iCal に随時表示できます！

API

まだ API というほどのものはありませんが、cgi の URL のうしろに、"?rdfical=1" と付けると、過去一週間の履歴を XML フォーマットで入手できます。クッキーが使用できない環境では "id=セッション ID" も付加して下さい。いずれ、時間があれば、試作 UI から ajax で履歴を読みこむようにするつもりです(がいつになることやら)。

ダウンロードとインストール

作例ですので、詳細なインストール方法は解説しません。

インストールするには、Perl の CGI, CGI::Session, GD モジュールが必要です。

ical 対応版をインストールするには、Data::iCal などのモジュールも必要です。[CPAN shell](#) で適宜入手して下さい。

cookie でセッション管理していますので、cookie を置けるブラウザが必要です。セッションの寿命は7日程度に設定されています。(7日間アクセスがないと記録が消えます)複数のコンピューターから同じ記録を操作したい場合は、画面に表示されている SessionID をコピーして使って下さい。

ここでは作例として CGI で作りましたが、本来なら Palm あたりで offline で動いてくれるとうれしいなあ。

その他

せっかくシゴタノさん (http://cyblog.jp/modules/weblog/details.php?blog_id=241) で紹介していただいたのに、サーバ負荷が(別件で)重くなっていたので、うまく動かなかったかもしれません。すいません。現在は別サーバで稼動しています。

私自身は、先週から GTD とこれを組みあわせて、自分がやること、やったことを把握しようとしています。端末の前に座っている間は非常に詳細にログがとれるのですが、移動中の時間の使い方は記録できません。腕時計ぐらいのデバイスで、これが動いてくれるといいんですけど。

カテゴリーが 10 個なのは、携帯電話でテンキーで操作しやすいように、と思ったからですが、実際には cookie が必要なので携帯電話では使えないでしょうね・・・。

References

- <http://developer.apple.com/internet/appleapplications/icalendarfiles.html> iCalendar format
- <http://amateras.sourceforge.jp/cgi-bin/fswiki/wiki.cgi/free?page=Session> CGI::Session
- <http://www.asahi-net.or.jp/~CI5M-NMR/iCal/ref.html> ical の MIME type
- <http://www.cms.phys.s.u-tokyo.ac.jp/~naoki/CIPINTRO/CCGI/download.html> CGI でダウンロードするファイルの名前を指定する方法
- <http://perldoc.jp/docs/modules/CGI.pm-2.89/CGI.pod> CGI::header() の使い方
- <http://cpan.uwinnipeg.ca/htdocs/Data-ICal/> CPAN
- <http://perldoc.jp/docs/modules/CGI-Session-3.11/Tutorial.pod> CGI::Session のもう少し詳しい解説 - [matto](#)
- サーバ側が caldav に対応できれば、iCal との同期がさらに便利にできる。 - [matto](#)
- http://homepage3.nifty.com/hippo2000/perl_tips/xml/generator.htm XML::Generator. RDFical の生成に使用。 - [matto](#)
- <http://www.kanzaki.com/docs/sw/rdf-calendar.html> RDF calendar の解説。 - [matto](#)
- <http://www.annocpan.org/~DROLSKY/DateTime-0.30/lib/DateTime.pm> DateTime.pm の使い方。 - [matto](#)
- XML::Simple はなかなか思った形で出力できないので、XML::Generator を使うことにした。 - [matto](#)

ToDo

- Dashboard への対応。連続する同じ Event をマージする。一度 iCal 形式でダウンロードした event は再度ダウンロードしないようにする。
- ipod touch への対応

・ 英語版

ChangeLog

v0.5

2007-10-12 携帯からだ cache が効いて更新できないみたいなので、cache しないように meta タグを追加。ひとつのセッションを職場と自宅でシェアしやすいように、10 分ごとにリロードするように meta タグを追加。携帯のボタンでダイレクトアクセスできるように accesskey を追加。

v0.4

(2007-10-11) 携帯での利用を考え、cookie を廃止した。utf8 を Session に保存すると誤動作する問題を解消。URL の変更。GD が使えないので、グラフをテキストで表現するように変更。

v0.3

(2006-6-8) 個別に iCal 用の *.ics ファイルをダウンロードするのではなく、随時 iCal 側で feed できるように変更。だいぶ便利になった(そのかわり、遠い過去の時間使途記録は残らない)。

v0.2

時間使途データベースを session 別に分けた。utf-8 に移行。ical への対応を検討。一日の使途リストを、icalendar 形式でファイルに出力する。

v0.1

初期版 (Shift-Jis、データベースは共用)